

ステップ3 動作確認をしよう。

1 すべての機器の電源コンセントが差し込まれているか確認して、受話器を持ち上げてください。

「ツー」という音がしたら、正しく接続されています。



ひかりone 電話サービスのご利用開始時期は、ご契約内容により異なります。

いまと同じ電話番号を継続するお客さま
(番号ポータビリティをする)

番号ポータビリティの完了*には機器の接続から約1週間かかります。接続工事完了後、ご利用可能になったかどうかは、「ホームゲートウェイのランプ表示」もしくは、「電話での開通確認テスト」でご確認できます。
*切替工事はNTT等の従来加入先でおこないます。切替工事完了までは、従来加入先の回線を利用して電話をご利用いただけます。
**機器の接続から10日以上経過しても、「ホームゲートウェイのランプ表示」もしくは「電話での開通確認テスト」で確認できない場合は、KDDIカスタマーセンターにご連絡ください。

新しい電話番号を使用するお客さま

ご利用可能になったかどうかは、「ホームゲートウェイのランプ表示」もしくは、「電話での開通確認テスト」でご確認できます。

！ ホームゲートウェイの電話ランプが緑色点灯または開通確認完了後の翌日以降に、P2～3接続イメージ図の●の配線をはずすことができます。
※緑色点灯または開通確認完了まで配線ははずさないでください。(電話をご利用できなくなります。)

ホームゲートウェイのランプ表示でご確認する場合



ホームゲートウェイの電話ランプが消灯から緑色点灯に変わったら、ひかりone 電話サービスをご利用いただけます。

電話での開通確認テストでご確認する場合

「開通確認試験番号 10077-7156」へダイヤル完了アナウンス「接続試験は正常に終了いたしました。」ひかりone 電話サービスをご利用いただけます。

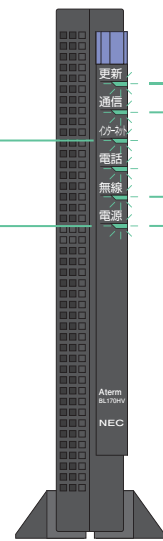
正常に動作しているときのランプ表示です。 ※詳しいランプ表示については、各機器の取扱説明書でご確認ください。 ※イラストはイメージです。

ホームゲートウェイ

インターネットランプ 消灯

電話ランプ 緑色点灯

ひかりone 電話サービスがご利用いただけます。
消灯
ひかりone 電話サービスへの切替工事中です。
(いま使っている電話番号を継続して使う場合)



正面

更新ランプ 消灯

通信ランプ 緑色点滅

無線ランプ 消灯

電源ランプ 緑色点灯

※通話、データ送受信時

以上で設定は終了です。ひかりone 電話サービスのご利用方法は、ひかりone ご利用ガイドでご確認ください。

うまくいかない場合は、もう一度P2～P3の「2 機器を接続しよう。」を見ながら再度接続してください。また、各機器の取扱説明書にあるトラブルシューティングをご確認ください。

お問い合わせ先
携帯電話・PHSからもご利用いただけます。

KDDI
カスタマーサービスセンター

■機器の接続に関するお問い合わせ 10077-7084 (無料)24時間受付/土日・祝日も受付

■サービスに関するお問い合わせ 10077-777 (無料)受付時間9:00～20:00/土日・祝日も受付

KDDI株式会社

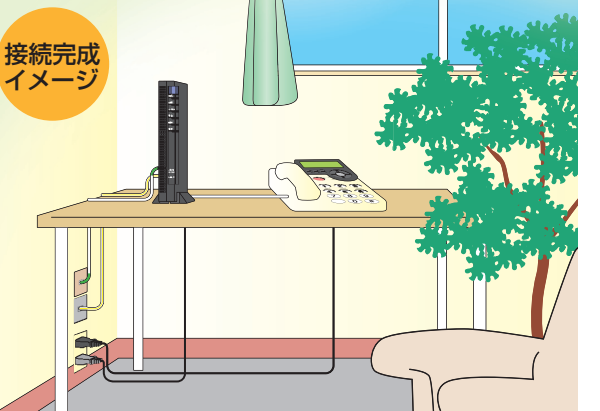
au by KDDI Create it!



ひかりone 電話サービス かんたん接続ガイド E

本紙は、ひかりone 電話サービスのみをご契約のお客さまへお届けしています。サービスご利用期間中は、大切に保管してください。

接続完成イメージ



- ！ 「ご利用開始のご案内」に記載の「ご利用開始日」以降に、機器の接続を始めます。
- ！ 機器の接続方法は、本紙にわかりやすく書いてあります。手順に沿って接続してください。

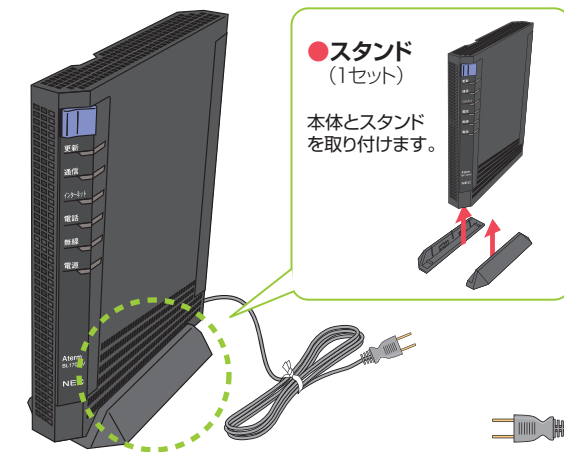
ステップ1 必要な機器を確認しよう。

ひかりone 電話サービスに必要な機器は、●で表しています。●は使いません。

KDDIからお届けする機器

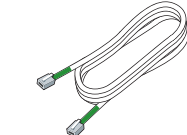
ホームゲートウェイ同梱物

●ホームゲートウェイ本体

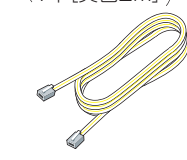


●スタンド (1セット)
本体とスタンドを取り付けます。

●LANケーブル (RJ-45、ストレート、1本 [緑印2m])



●電話ケーブル (RJ-11、1本 [黄色印2m])



お客さまで
ご用意いただく機器

電話機と電話ケーブルはいまお使いのものを、そのままご利用いただけます。

●電話機



●電話ケーブル (RJ-11)



その他の同梱物

●ご利用開始のご案内



●ひかりone 電話サービスかんたん接続ガイド(本紙)



●接続設定ガイド
●ひかりone ご利用ガイド(冊子)
●[au one net おまかせサポート] CD-ROM

※各機器に同梱されているLANケーブルや電話ケーブルの長さが足りない場合は、お客さまの設置場所に最適な長さのケーブルを別途ご用意ください。
※イメージ図は実際の外観・色と異なる場合があります。

！ ※詳しくは、各機器の取扱説明書をご覧ください。
※機器は水平で安定した場所に設置してください。また、直射日光が当たる場所や電源または空調装置の近く、ホコリがたまっていたり汚れている場所には設置しないでください。
※ホームゲートウェイなどの宅内機器は、環境に配慮して動作確認済みのリユース品をお届けする場合があります。

ステップ2 機器を接続しよう。

❗ ひかりOne 電話サービスは、各機器の電源が入っていないと使えません。常に電源コンセントに差してお使いください。

⚠️ **ご注意!** ホームゲートウェイの横置き、重ね置きは絶対にお避けください。
※詳しい設置方法は、取扱説明書をご確認ください。

接続イメージ図を見ながら、❶より接続していきます。

❶ 壁のLAN差込口とホームゲートウェイをつなぐ

LANケーブル(ホームゲートウェイ同梱:緑印)を、

LAN差込口に差し込む。

[WAN]に差し込む。

LAN差込口

ホームゲートウェイ(背面)

この時点ではまだホームゲートウェイの電源コンセントを差し込まないでください。

❷ 壁のモジュラージャックから電話機をはずし、ホームゲートウェイと電話機をつなぐ

お客様の電話機についている電話ケーブルを、

モジュラージャックからはずす。

[電話機]に差し込む。

モジュラージャック

電話機

ホームゲートウェイ(背面)

❗ 差込口に注意。

下段❸へ

接続イメージ

LANケーブル/緑印(ホームゲートウェイ同梱) **❶**

LAN差込口

モジュラージャック

電話ケーブル/黄色(ホームゲートウェイ同梱) **❸**

電話機

電話機電源コンセント **❺**

ホームゲートウェイ電源コンセント **❻**

ホームゲートウェイ(背面)

❗ [LAN1]~[LAN5]は使用しません。

❷ 電話ケーブル(お客様ご用意)

❸ 電話機電源コンセント

❹ ホームゲートウェイ電源コンセント

❺ ひかりOne 電話サービスは、各機器の電源が入っていないと使えません。常に電源コンセントに差してお使いください。

❸の配線は、「いまと同じ電話番号を継続する」場合に、電話を途切れることなく使うために必要な配線です。この配線は、番号ポータビリティ完了後にはずすことができます。(「ステップ3 動作を確認しよう」(詳細は本紙P4)をご参照ください。)

❸ 壁のモジュラージャックとホームゲートウェイをつなぐ

※「新しい電話番号を使う」場合、❸は不要です。

はい

いいえ

いま使っている電話番号を継続して使いますか?

新しい電話番号を使う(❹へ進む)

電話ケーブル(ホームゲートウェイ同梱)を、

モジュラージャックに差し込む。

[電話回線]に差し込む。

モジュラージャック

ホームゲートウェイ(背面)

❹ ホームゲートウェイの電源コンセントを差し込む

❗ 必ずご確認ください!

電源が入るとホームゲートウェイの更新ランプが赤色に点滅して、自動設定が開始されます。約2~3分で自動設定が完了し、更新ランプが消灯します。

更新ランプの状態

- 赤色点滅
- 消灯

更新

通信

ホームゲートウェイ(前面)

❺ 電話機の電源コンセントを差し込む

壁のコンセントに差し込む。

電話機

これで接続完了です。

P4の「❸ 動作を確認しよう」へ進みます。

❶ 現在ご利用中の電話回線(NTTなど)がSDNの場合は、つなぎかたに注意が必要です。ホームゲートウェイに同梱の「接続設定ガイド」の「接続方法のヒント&オプション」をご確認ください。